

楽しかったね！夏休み子どもイベント！！



* 天の川お星さまおはなし会



* 読書感想文の書き方教室



* かんたんイラスト教室



* 子ども理科相談室



* たいせつな地球おはなし会

夏休み、たくさんのおともたちが図書館に来てくれました。学校がはじまっても、図書館に来てね！まってるよ～



かしましみんとしよかんだより

みんと

2016年 第179号 10月

今月のみんと

- 秋の読書週間イベント
- 本をゆずる市に出す本を募集します
- がんに関する本のリストをつくりました
- 敬老の日の特集 ～シニアコーナー～

鹿島市民図書館
一般財団法人
鹿島市民立生涯学習・文化振興財団
佐賀県鹿島市大字納富分2700-1
生涯学習センター エイブル内
Tel (0954) 63-4343
Fax (0954) 63-2217
http://www.library.city.kashima.saga.jp
2016年9月25日発行



10月3日(月)～7日(金) 特別整理期間のため休館します

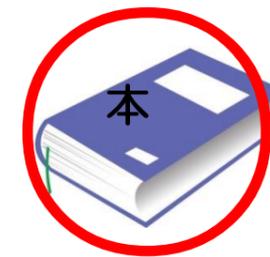
蔵書点検作業や館内の整備、保守点検など、年に1度の一斉整理を行います。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

休館中の本の返却は「本のポスト」へおねがいします！



エイブル正面玄関の右手です

▶ポストに返すことができるのは本だけです。



「新鮮な風」

図書館に入ると、何かいつもと違うと感じられるかもしれません。9月はインターンシップ生の受入れラッシュなのです。鹿島東部中学校から4人、鹿島実業高校から3人、佐賀女子短大から1人。オレンジ色のエプロンを着け、緊張した面持ちで立っている若者が実習生です。もちろんミスがないよう、紺色エプロンのスタッフが影のように寄りそっていますが、年間を通じて小学生の「1日職員体験」から大人の「教職員職場体験研修」まで、かなりの人数が職場体験に来られます。

「背筋を伸ばして笑顔であいさつ」と言われても、最初は緊張で声もよく出ない…そんな学生さんも多いですが、2、3日の体験期間（中学生の場合）に様々な感想を持たれるようです。「図書館に、こんな色々な仕事があるとは驚き」「おもしろかった」という声や、中には「思ったよりきつかった」という正直な声も。おもてに見えぬ裏の仕事に支えられているのは、どの職場も同じです。

「図書館はめがねも貸すんですか。それも図書館のですか？」と、めがねをかけたスタッフを見上げてユニークな質問をしたのは、小学生です。初めてカウンター内に入り、貸出用老眼鏡を利用者に渡すスタッフの様子を見て驚いたのでしょう。

そして、大学生の司書実習となるとまた話は違います。2週間みっちり、司書資格のための単位取得実習なので密度の濃い内容になります。今月来られているHさんもそのひとり、なんと鹿島市民図書館体験3度目です。小学生の時に1日職員体験をやり、高校生の時にインターンシップ体験で再度訪れ、今回は司書をめざす実習生としてやってきました。ポケットに手帳をしるばせメモをとっては時おり見返し、一生懸命です。「はいっ」「はいっ」と、スタッフの話の合間に真剣な返事をしているのがよく聞こえてきます。

新鮮な風をひととき運んでくれた若い実習生さん達も、もうじきみんなそれぞれの生活に帰って行かれることでしょう。元気に自分の夢に向かって進んでいけるよう、陰ながらエールを送ります。

図書館長 野崎千代美



開館カレンダー

・・・お休み

祝日も開館！
*10月10日 体育の日
*11月 3日 文化の日
*11月23日 勤労感謝の日

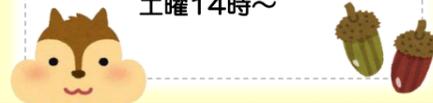


・開館時間・
平日9時30分～19時
土・日・祝日は17時まで

10月							11月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	<←特別整理期間→					①			①	②	③	④	⑤
2	3	4	5	6	7	⑧	6	7	⑧	9	10	11	⑫
9	10	11	12	13	14	⑮	13	14	⑮	⑯	17	18	⑰
16	17	⑱	⑲	20	21	⑳	20	21	⑳	㉓	24	25	㉔
23	24	㉕	26	27	28	㉙	27	28	㉙	30			
30	31												

・おはなし会・

- あんころもち (0才) 火曜 14時～
- きびだんご (0～3才) 第1・3水曜14時半～
- おはなし会 (3才～) 土曜14時～



としよかん日記

ご存知ですか？館内の閲覧机に紙屑、消しごむのカス等のくず入れを置いているのを。時には、館内では禁止の物が入っている事もあります。次の人も気持ちよく使えるよう片付けてもらい、とても嬉しいです。先日「この図書館好きなんです。まだ小さいけど、ひ孫が帰省したら連れて来たいんです。」と声を掛けてもらい、思わず「ぜひ！」と答えていました。いつまでも「また行きたいな。」の図書館でありたいですね。(M)



第70回 読書週間「いざ、読書」

読書週間のイベント

【10月29日(土)】本の修理にチャレンジ!

図書館の職員と一緒に本の修理をする体験です。

【11月3日(木・祝)・5日(土)・6(日)・8(火)】本をゆずる市

図書館で不要になった本と市民のみなさんから募集した本を配布します。

くわしくは来月号で紹介します。

本をゆずる市に出す本を募集しています

おうちでもう読まなくなった本はありませんか。
その本を読みたいと思っている方がいるかもしれません。
ゆずる市に出してみませんか。

募集する期間：**10月20日(木)～11月2日(水)**

受付時間：9時30分から18時まで(土日は16時まで。月曜日と27日(木)は休館)
郵送や宅配での受付はおこなっていません

募集する本：汚れや書き込みがなく、ほかの方が気持ちよく読める本
本の内容や状態によって受け付けができない場合があります

対象：市内にお住まいの方

お願い：雑誌・通販カタログ・CD・DVD・ビデオなどは受け付けません。
一度提供をいただいた本は返却しません。ご了承ください。

「がん」のブックリストをつくりました



エイブルの保健センターのがんセット検診にいられた方向けのブックリストをつくりました。胃がん、肺がん、大腸がんについての本のほか、喉頭がんについて綴ったつくみゆの『だから、生きる。』などの闘病記、検診についての本、インターネットで見ることができるがん情報のウェブサイトなどを紹介しています。館内にも置いてありますので、お手にとってごらんください。



敬老の日 読書のすすめ特集

心ゆたかに生涯読書

シニアコーナー展示 10月中旬まで

9月18日の敬老の日にちなんで、シニアの方向けの読書のすすめ特集コーナーをつくりました。今年話題になった本や小説もあります。
秋の夜長にじっくり読んでみてはいかがでしょうか。

- 『眩(くらら)』朝井 まかて：著 新潮社
- 『質問 老いることはいやですか』落合 恵子：著 朝日新聞出版
- 『みつえばあちゃんとボク』岡野 雄一：著 西日本新聞社
- 『いのちをむすぶ』佐藤 初女：著 集英社
- 『世界でもっとも貧しい大統領ホセ・ムヒカの言葉』佐藤 美由紀：編 双葉社
- 『老人の壁』養老 孟司・南 伸坊：著 毎日新聞社

新しく届いた本

『すべての見えない光』



A・ドーア：著 藤井光：訳 新潮社
戦時下のフランス、サン・マロで出会った少年と少女と、伝説のダイヤモンド。時代に翻弄されながらもけん命に生きる人々をあたかく描いた感動作。ピュリツァー賞受賞。

914.6円 小説

『アフロ記者が記者として書いてきたこと。退職したからこそ書いたこと。』



稲垣 えみ子：著 朝日新聞出版
フワフワのアフロヘアに目が釘付け！人とながらること、弱さを隠さず「閉じていく人生」へチャレンジしていくこと。日々の気づき。気が張った肩の力ががすうっと抜ける読後感です。

304円 評論

『鉱物レシピ 結晶づくりと遊びかた』



さとう かよ：著 グラフィック社
キラキラ輝く「地球のかげら」を試験管のなかに作ったり、飾るためのパッケージを手作りしたり。こんな楽しみがあったのね！？と驚きがいっぱい。ゆっくり読んでみたくになります。

459.9円 鉱物

『田宮模型全仕事 [増補版]』3



文藝春秋社
タミヤと聞いただけでテンションが高くなるそのアナタ！スケールモデルのトップブランドとして数々の伝説を生んだタミヤの作品600点を紹介します。忠臣蔵の四十七人やティラノサウルスなんて意外なものもあり。

507.9円 模型

『ふせんで作る ミッフィーの切り絵あそび』



killigraph(キリグラフ)：著 双葉社
かわいいミッフィーちゃんとその仲間がカンタンに作れるうれしい型紙付き。ポストイットでつくるから切ったら自立してくれます。

754.97円 切り紙

〇〇〇.△ → 背ラベルは本の住所です。住所は001～999まであり、順番に本棚に並んでいます。